

要請番号 (JL23919B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ホンジュラス	A241 コンピュータ技術	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

フランシスコ・モラサン県教育事務所

3) 任地 (フランシスコ・モラサン県サバナグランデ市) JICA事務所の所在地 (テグシガルパ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

フランシスコ・モラサン県教育事務所は、県内28市の基礎教育にかかる政策・予算・人事の管理を行っている機関で、同事務所には120名のスタッフが在籍しており、教員研修を担当する「カリキュラム・評価局」には5名のスタッフが配属されている。政府からの予算は人件費のみで、教員研修等の活動のための安定的な予算は確保されていない。派遣予定のフランシスコ・モラサン中高校は1962年に創立された公立学校で、基礎科(日本の中学校1年生～3年生に該当)と高等科(日本の高校1年生～3年生に該当)を擁し、生徒数は約800名、教師26名の規模である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

活動校のフランシスコ・モラサン中高校の基礎科には家政科、金属加工科、木工科、農業科があり、高等科には、情報技術科、農業科、金属加工科がある。情報技術科では3名の教員が勤務しており、生徒160名を午前と午後の2グループに分けて授業を実施している。ホンジュラスでは情報技術指導者の不足から、小中学校にてコンピューターの授業はあるが、英語や数学の教員が授業兼任し、ゲームやOFFICEの基本的な使い方中心の授業を行っている。そのような状況下、生徒は情報技術科に入学する時点ではコンピューターやネットワークについての基本的知識が殆どない状態でスタートし、プログラミング技術を苦手とする生徒が多い。生徒の実践的技術の習得のために授業内容を改善し、充実させていくことを目的とし、今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. プログラミング技術(Visual Basic、JAVA、HTML)の授業を観察し、同僚教員、生徒に対して技術的な支援を行う。
 2. 教員からのニーズに応じて知識をアップデートするための助言を行う。
 3. 授業で使用するテキストや副教材の作成を支援する。
 4. PCルーム環境整備及びPCの保守のための助言を行う。
- (可能であれば、WEBページ作成(Dreamweaver、Fireworks、FLASH使用)の授業についても同僚教員や生徒に対し技術的な支援を行う。)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピュータールーム2部屋(うち1部屋インターネット有)、デスクトップPC43台(HP、DELL、COMPAQ)、OS(WINDOWS7、10)アプリケーション(OFFICE2010、2013)

4) 配属先同僚及び活動対象者

県教育事務所スタッフ(30代～50代)
情報技術科教員3名(30代～40代)勤続年数10年～12年
情報技術科生徒160名(15歳～18歳)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（専門学校卒）情報学 備考：教員への指導を行うため

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実践的な内容の指導に必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（10～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可 無線）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

赴任後6ヶ月間は原則ホームステイとする。